

株式会社エス・エム・エス 第16期 定時株主総会

2019年6月19日（水）



報告事項

第16期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告並びに
会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）
2名選任の件
- 第3号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

第16期業績

今後の戦略

第16期業績

今後の戦略

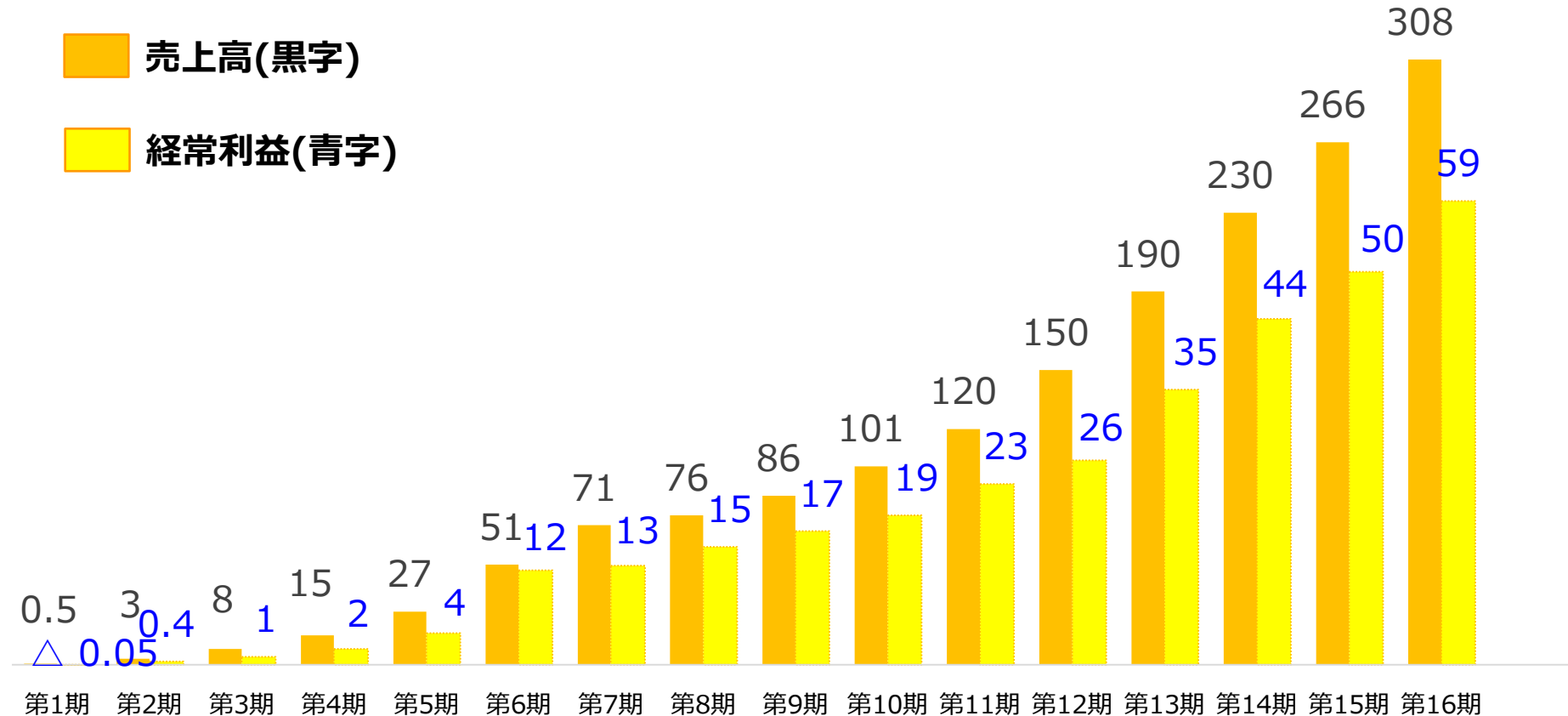
✓ 前期比で増収増益を達成

連結損益計算書 [億円]

	第15期	第16期	前期比
売上高	266	308	+16%
営業利益	40	47	+18%
経常利益	50	59	+19%
当期純利益	33	42	+25%

✓ 創業以来、15期連続*1で増収増益を継続

創業以来の売上高、経常利益推移 [億円]



*1 : 第1期は含めずカウント

- ✓ 業容の拡大により、資産が増加
- ✓ MIMSの完全子会社化に伴い、負債が増加、純資産が減少

連結貸借対照表 [億円]

決算期 項目	第15期	第16期	増減額
資産	460	474	+13
流動資産	177	201	+23
固定資産	283	273	▲9
負債	224	319	+94
流動負債	104	118	+14
固定負債	120	200	+79
純資産	236	155	▲81

- ✓ 前期比21%増
- ✓ 介護キャリアは特に大きく成長

キャリア分野 売上高 [億円]

	第15期	第16期	前期比
介護キャリア	58	79	+37%
医療キャリア	110	124	+13%
合計	168	203	+21%

- 介護キャリアは、介護職向け人材紹介を中心に大きく成長
- 医療キャリアは、看護師向け人材紹介の安定成長に加え、その他コメディカル職向け人材紹介が大きく成長

- ✓ 介護事業者分野は前期比18%成長
- ✓ 海外分野は前期比7%成長

介護事業者分野 売上高 [億円]

	第15期	第16期	前期比
介護事業者	33	39	+18%

海外分野 売上高 [億円]

	第15期	第16期	前期比
海外	51	54	+7%

- カイポケの会員数は引き続き増加
- タブレット追加等の有料オプションやファクタリングサービスの利用が拡大

- MIMS既存事業、グローバルキャリアビジネス共に、着実に成長
- MIMSを完全子会社化

第16期業績

今後の戦略

全社

キャリア分野

介護事業者分野（カイポケ）

海外分野

事業開発分野

第17期 連結業績予想

全社

キャリア分野

介護事業者分野（カイポケ）

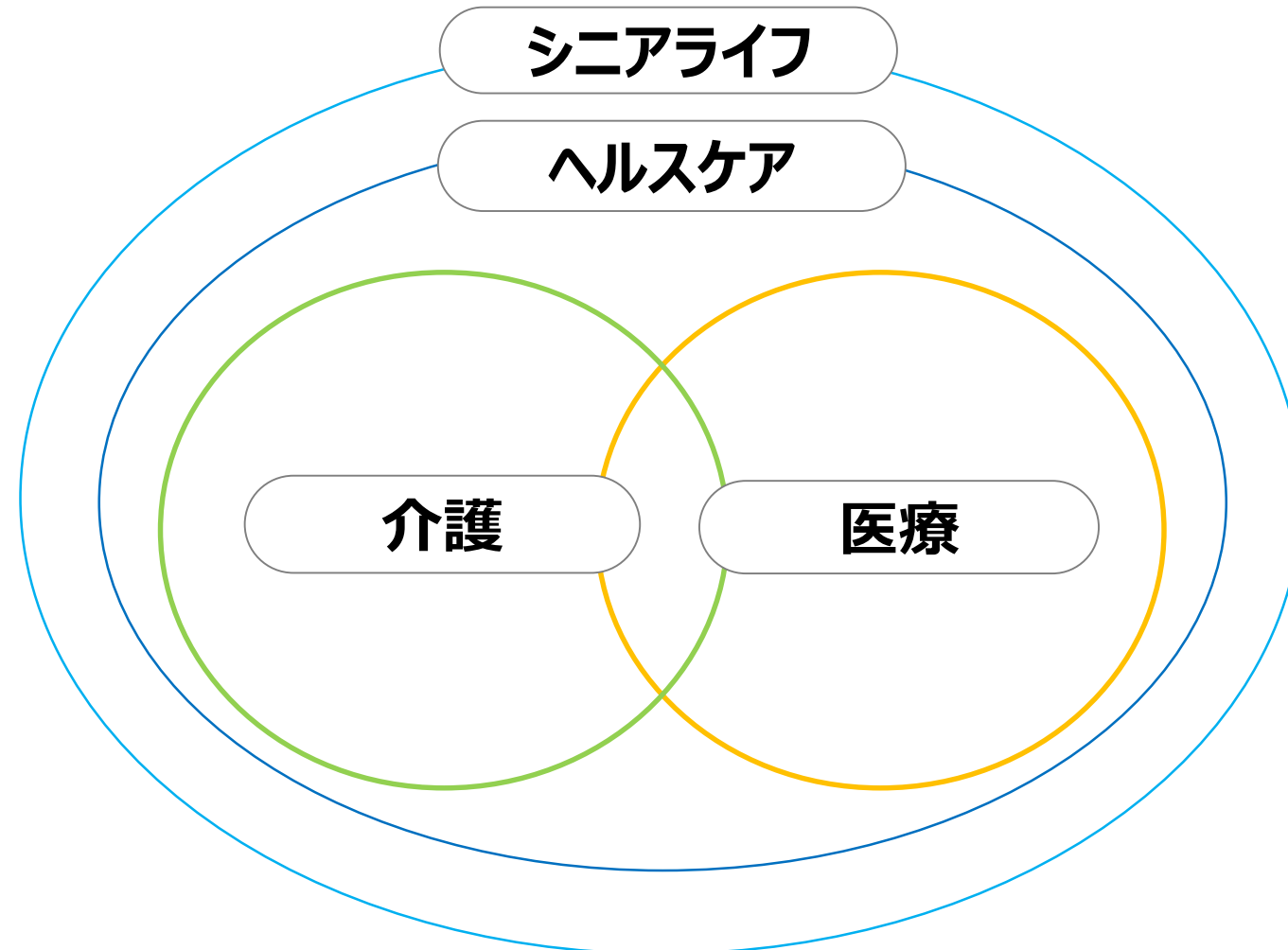
海外分野

事業開発分野

第17期 連結業績予想

**高齢社会に適した情報インフラを構築することで
人々の生活の質を向上し、社会に貢献し続ける**

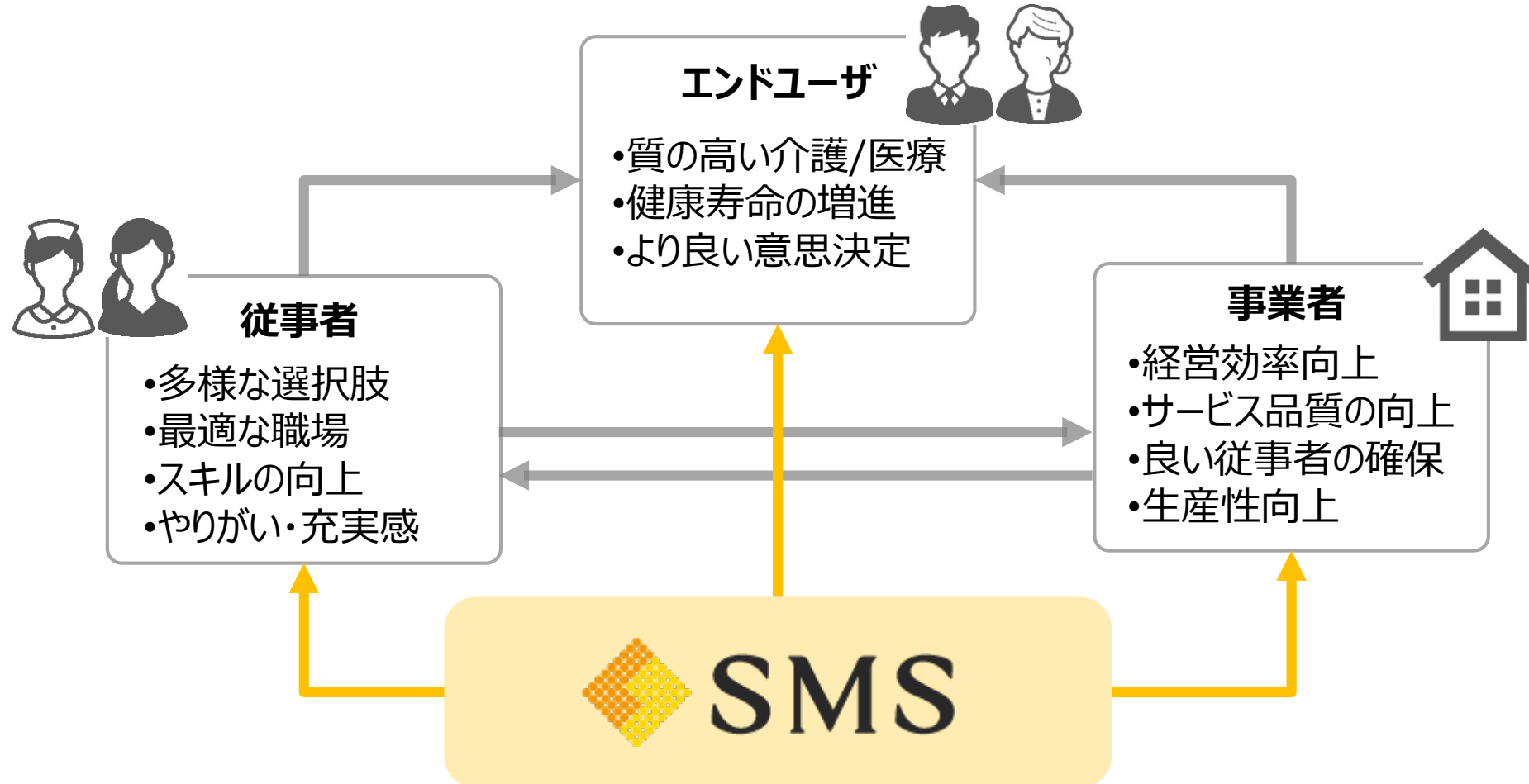
- ✓ 介護、医療、ヘルスケア、シニアライフを高齢社会における事業領域として定義



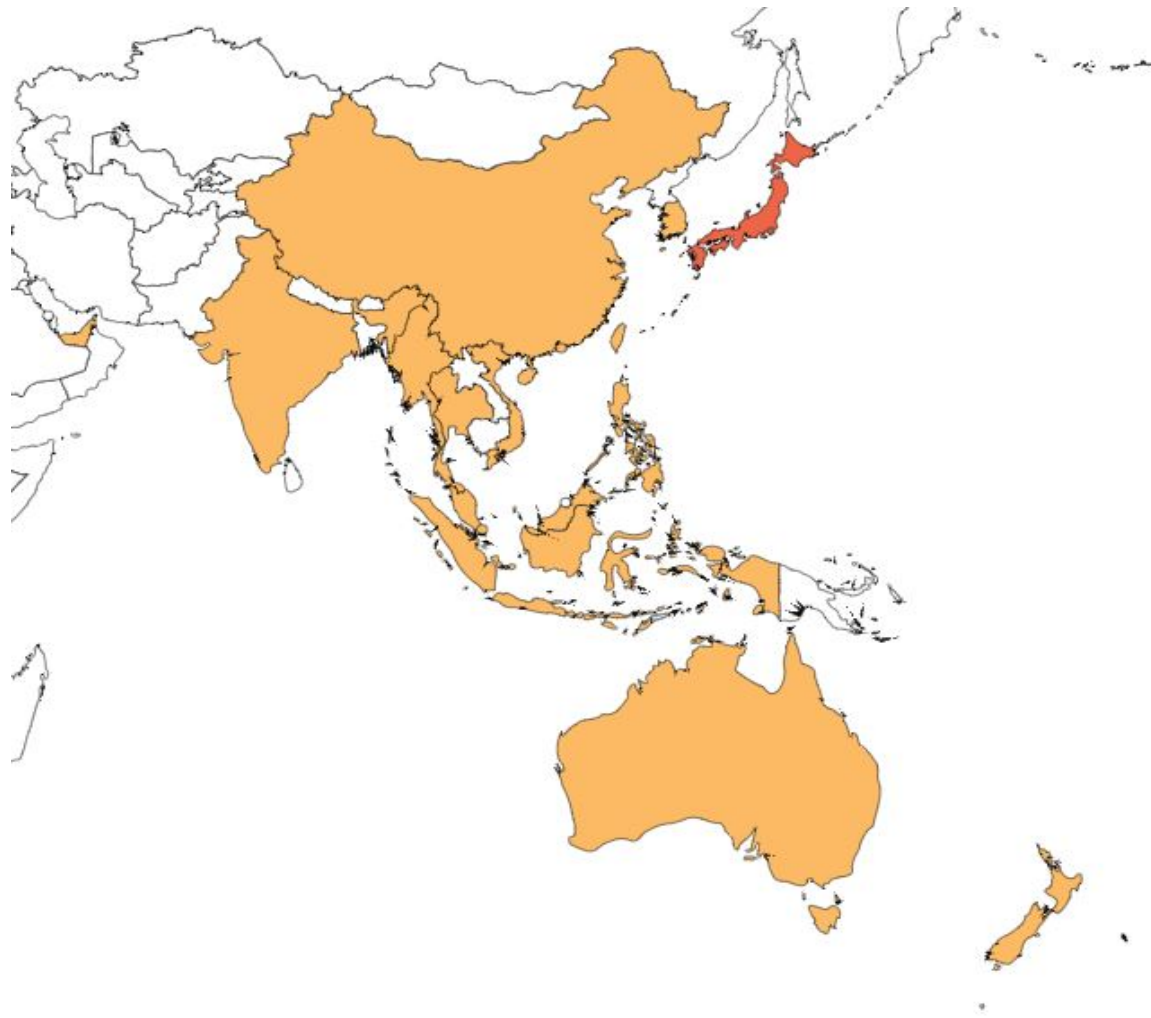
- ✓ 情報インフラとは高齢社会を取り巻く人々を情報を介してサポートする仕組み



- ✓ 高齢社会で生じる様々な課題を解消し、従事者・事業者・エンドユーザの生活の質の向上に貢献



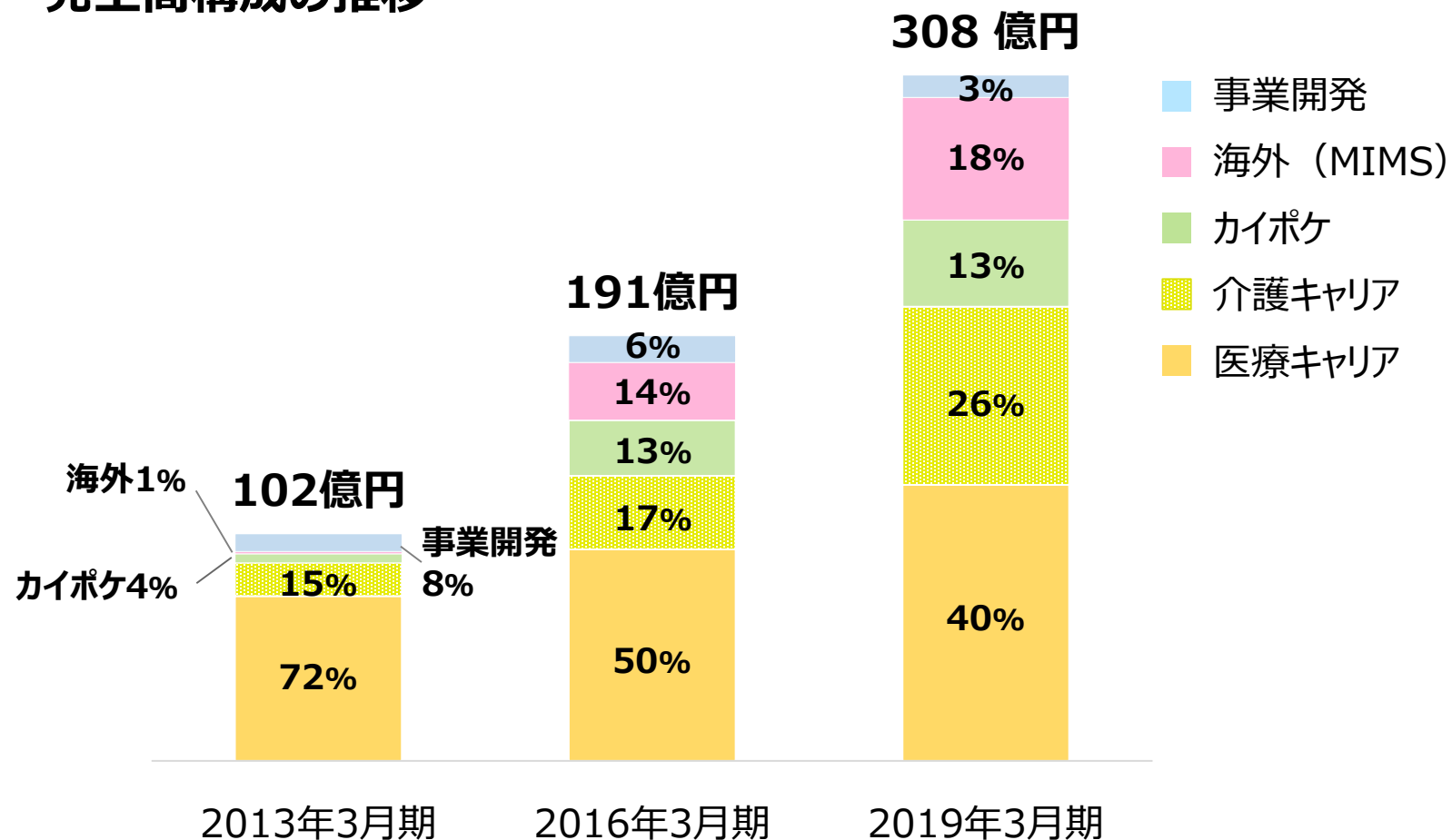
✓ 日本及びアジア・オセアニアを中心に16の国・地域で事業を展開



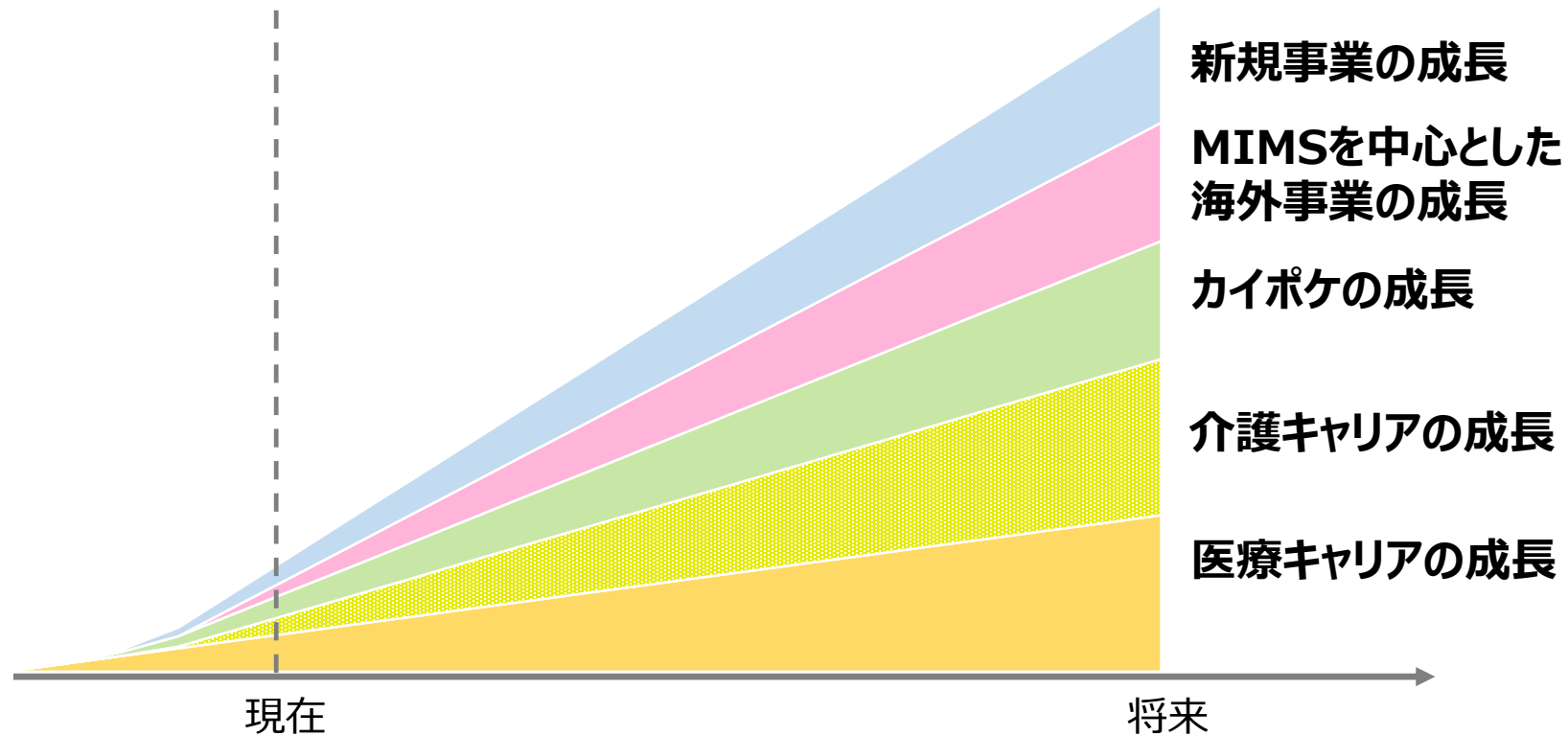
- | | |
|--------|----------|
| 日本 | タイ |
| 韓国 | ベトナム |
| 中国 | フィリピン |
| 香港 | ミャンマー |
| 台湾 | インド |
| シンガポール | オーストラリア |
| マレーシア | ニュージーランド |
| インドネシア | UAE |

- ✓ 創業以来、医療キャリアが成長を牽引
- ✓ 介護キャリア・カイポケ・海外事業が更なる成長の基盤として確立

売上高構成の推移



- ✓ 医療キャリアに加え、介護キャリア・カイポケ・海外事業が成長を加速
- ✓ 数多くの新規事業の開発・育成により、更なる成長を実現



全社

キャリア分野

介護事業者分野（カイポケ）

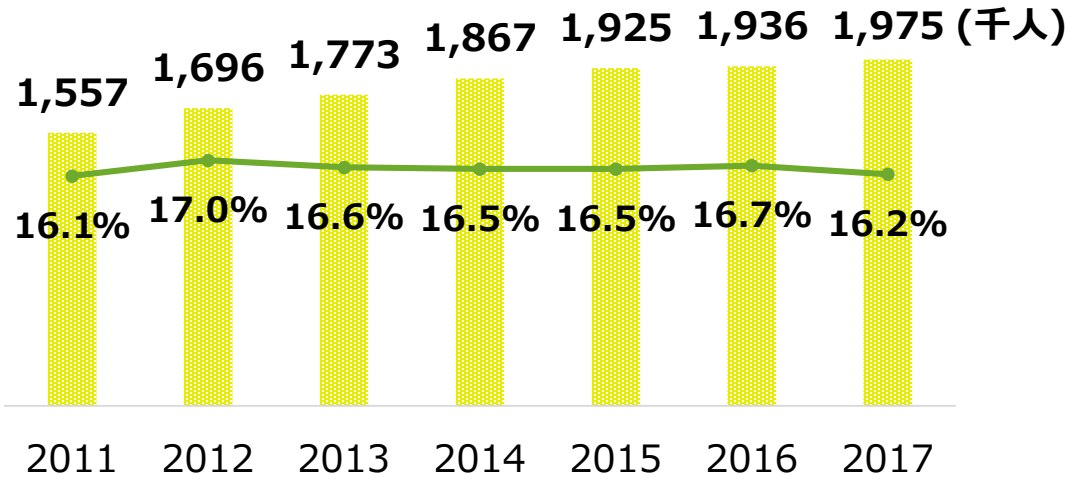
海外分野

事業開発分野

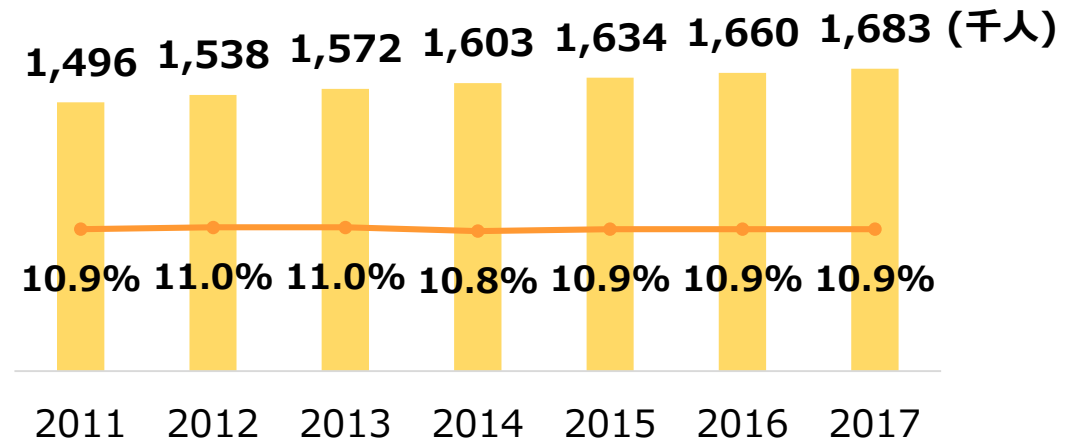
第17期 連結業績予想

✓ 介護職、看護師共に就業者数は増加も、人手不足は引き続き深刻

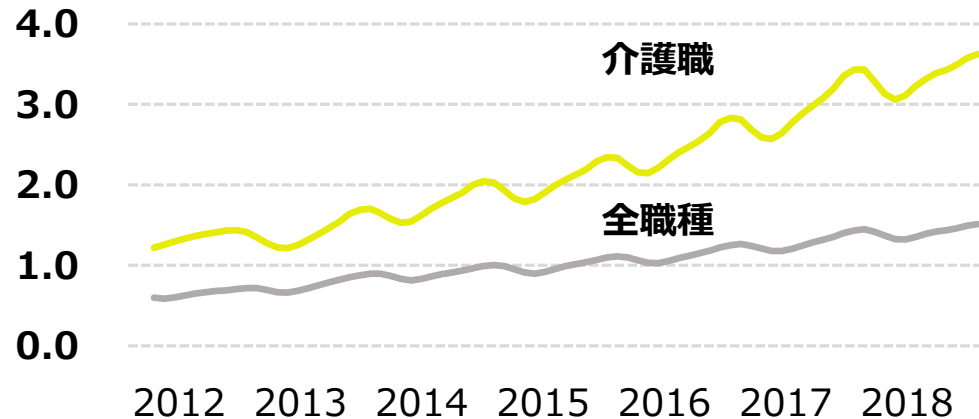
介護職数と離職率



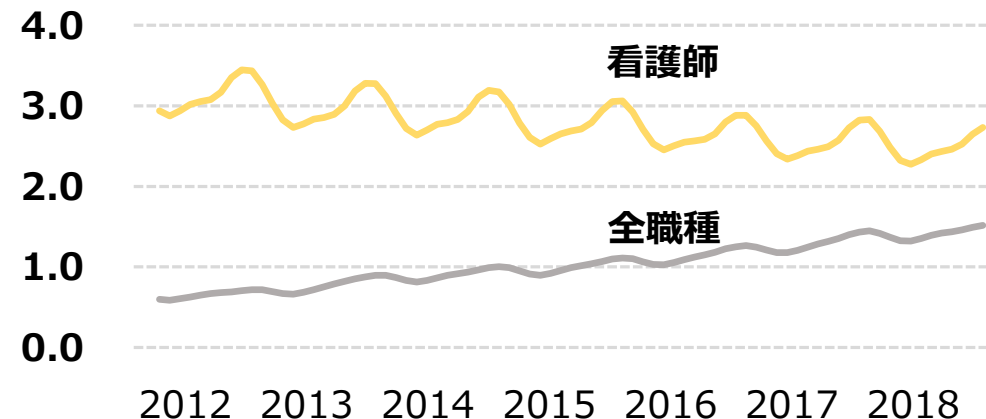
看護師数と離職率



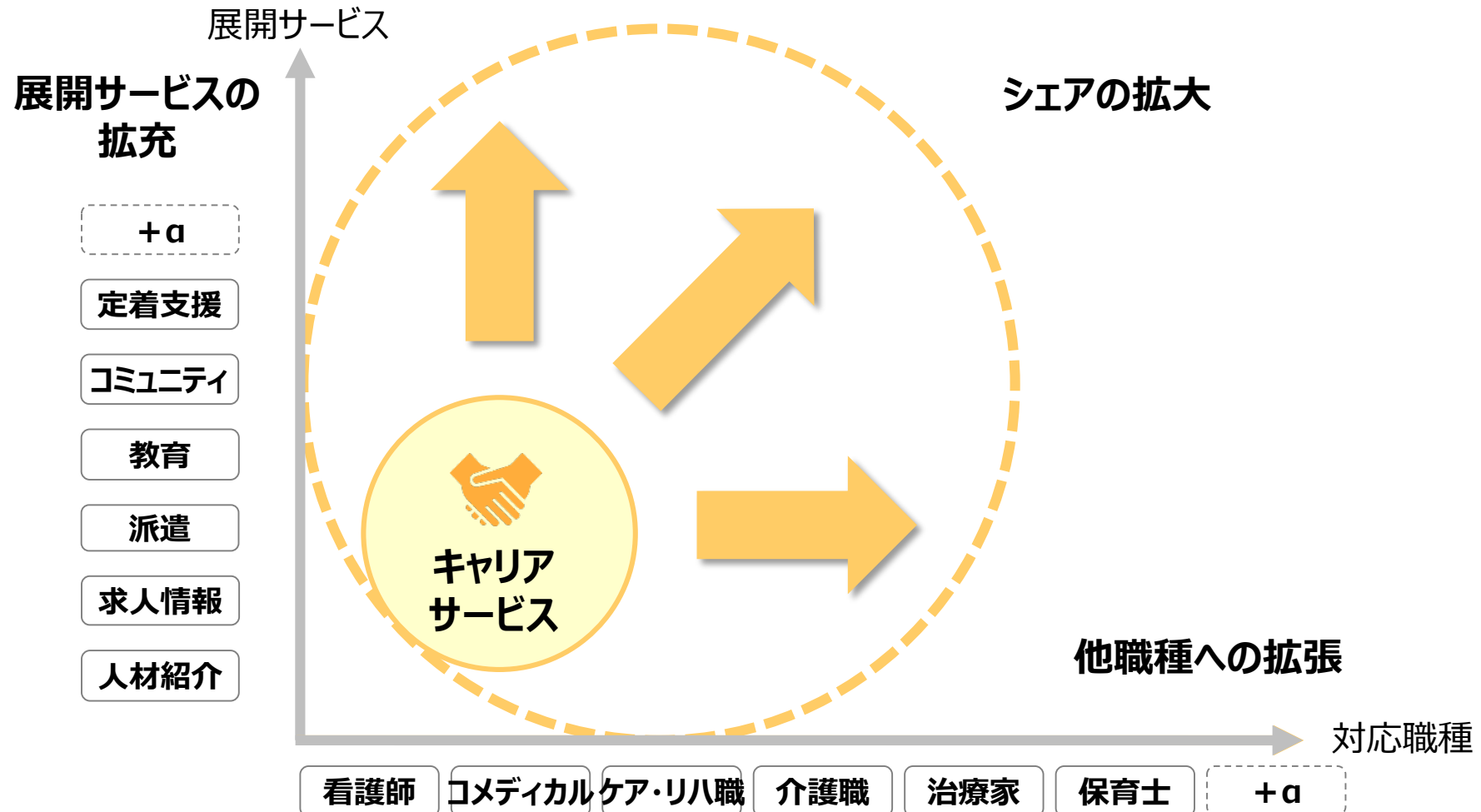
有効求人倍率



有効求人倍率

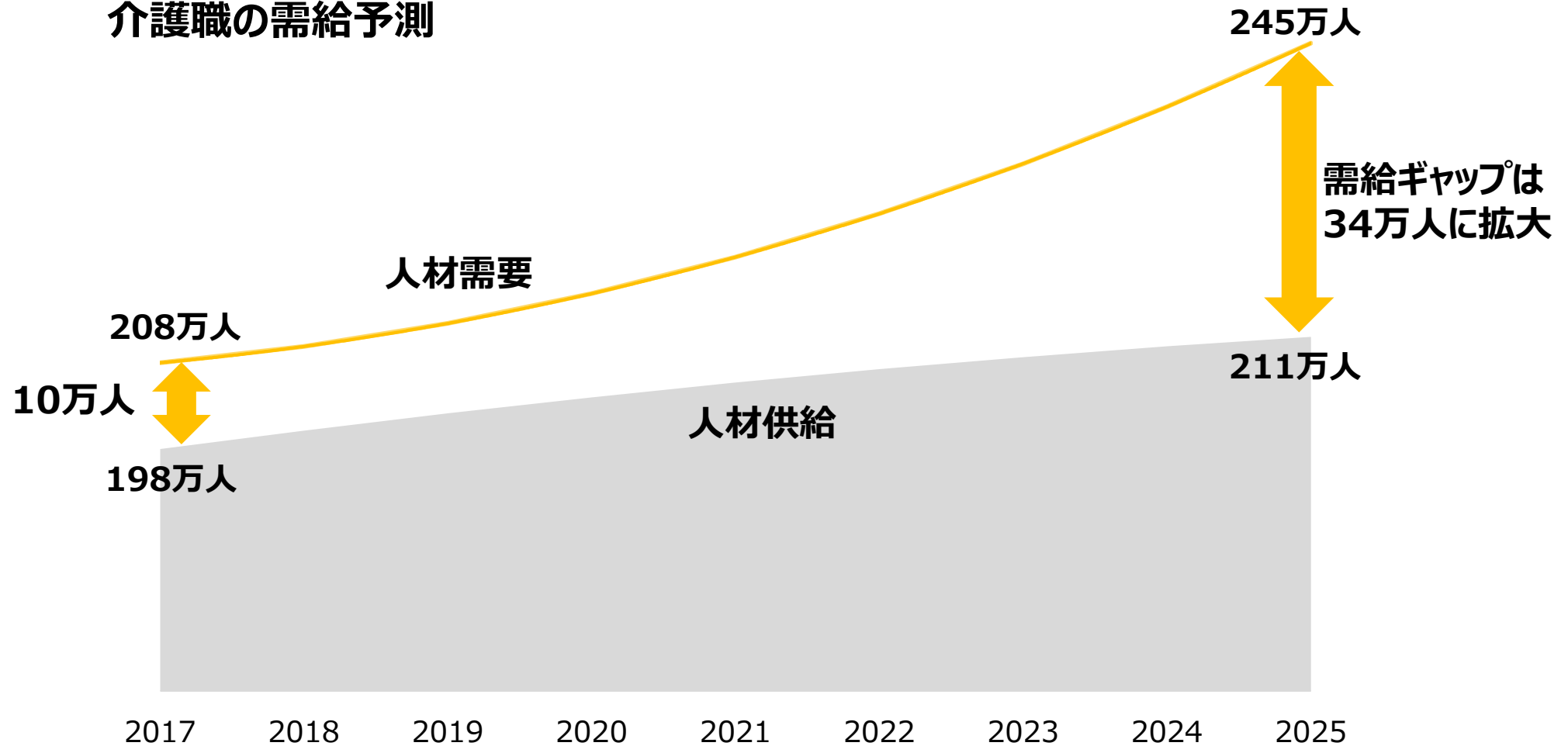


- ✓ 既存サービスにおけるシェア拡大、展開サービス拡充、他職種へのサービス拡張により、従事者不足の解消に貢献

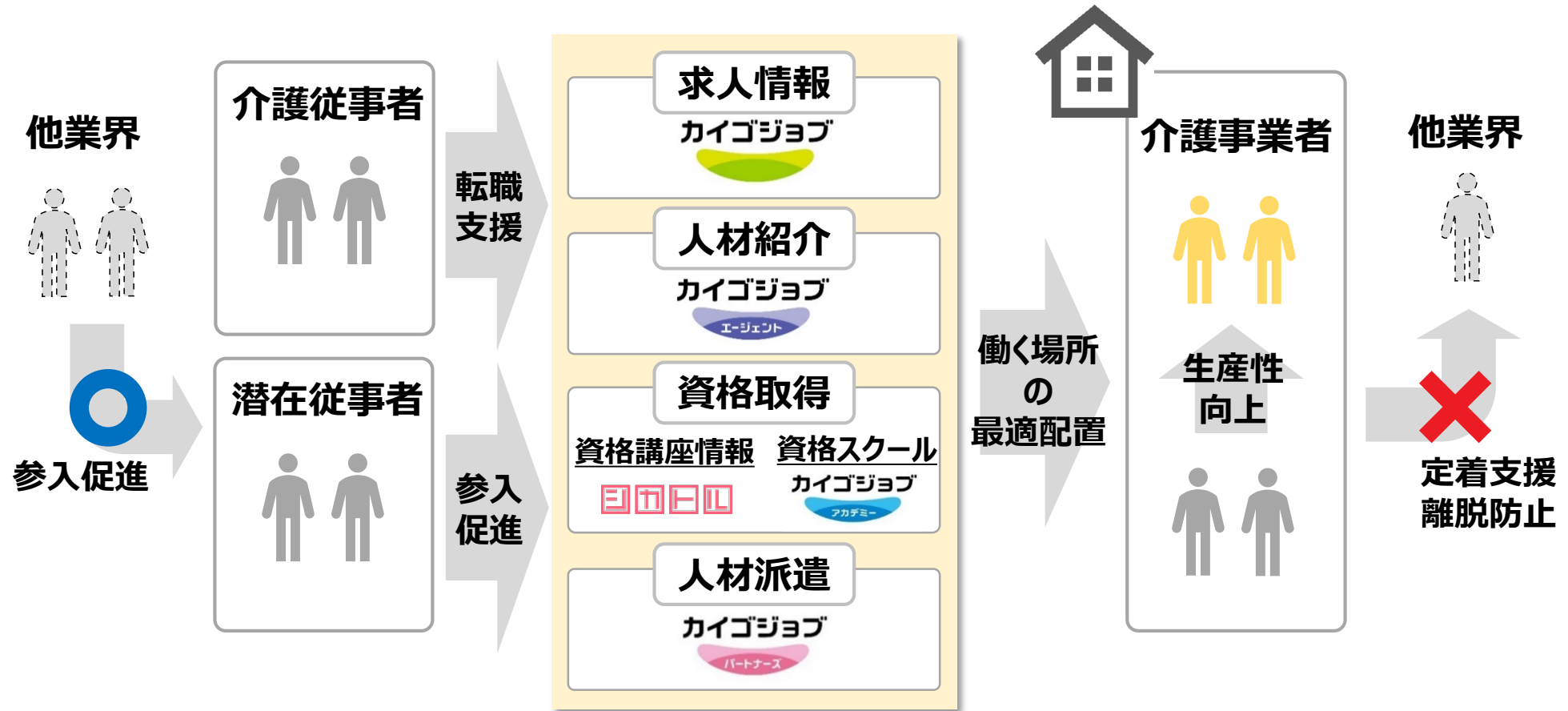


- ✓ 高齢者人口の増加を背景に、介護職不足は2025年に34万人に

介護職の需給予測

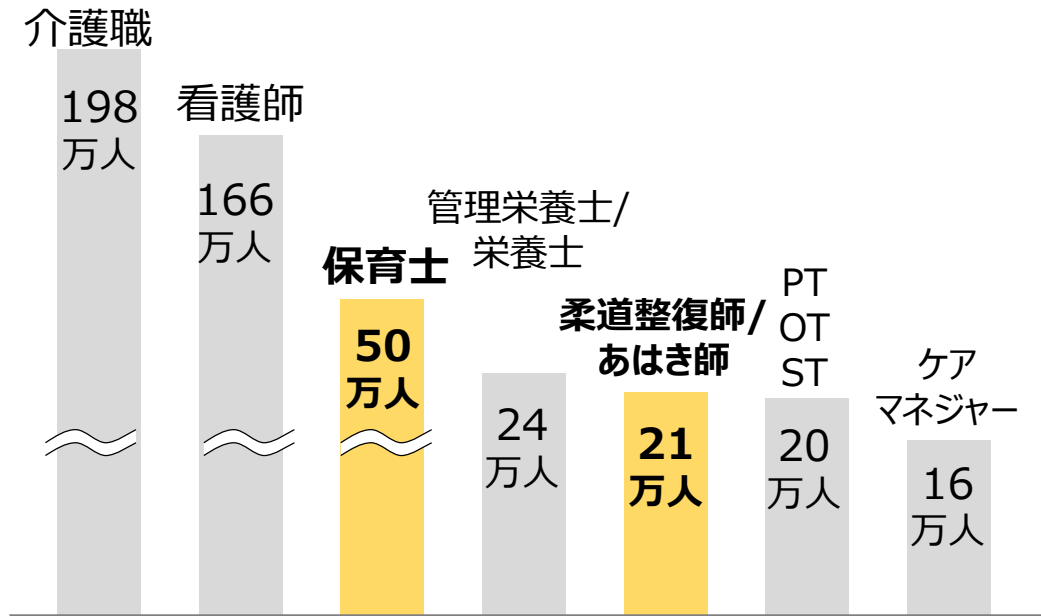


- ✓ 多様なサービス提供により、従事者不足の解消に貢献
 - 転職支援のみならず他業界からの新規就業も促進
 - 教育や定着支援を通じ、生産性向上や離脱防止にも寄与

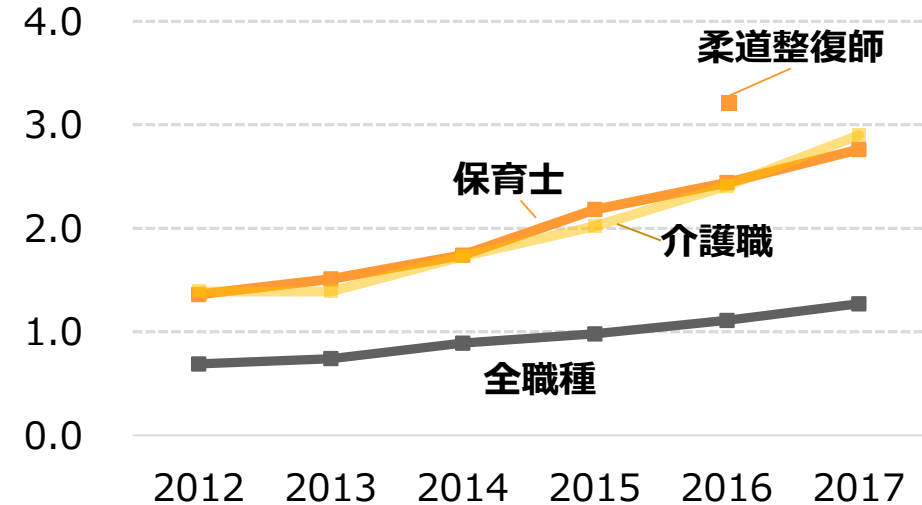


- ✓ 2018年3月期より柔道整復師/あはき師*¹向けキャリアサービス、2019年3月期より保育士人材紹介を開始

当社キャリア事業 サービス提供職種別 従事者数



有効求人倍率



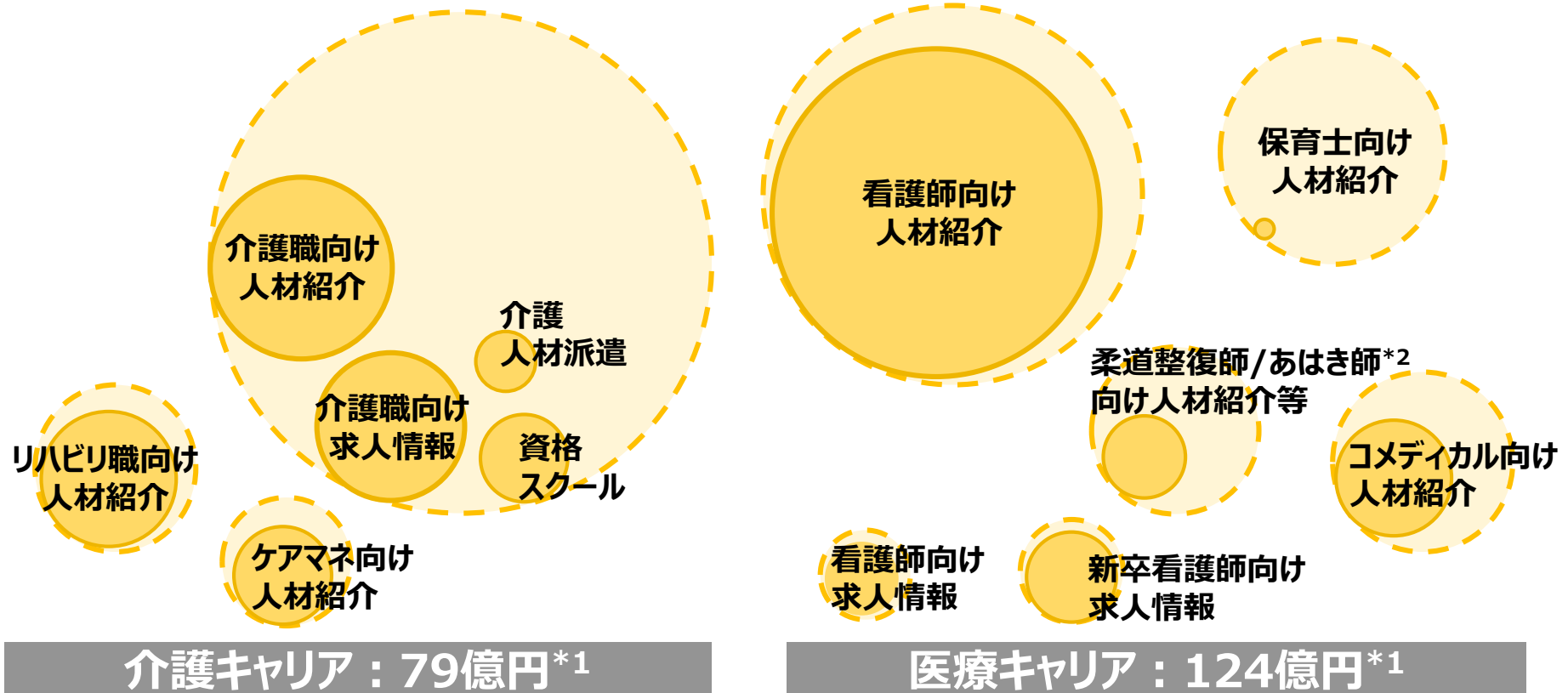
保育士の有効求人倍率は東京（5倍超）など大都市圏で上昇

*1：あはき師は、あん摩マッサージ師・はり師・きゅう師

✓ キャリア分野全体で大きな成長余地

サービスごとの現在と将来の売上高

● : 2019年3月期売上高
○ : 5年後の売上高イメージ



介護キャリア : 79億円*1

医療キャリア : 124億円*1

*1 : 2019年3月期売上高 *2 : あはき師は、あん摩マッサージ師・はり師・きゅう師

全社

キャリア分野

介護事業者分野（カイポケ）

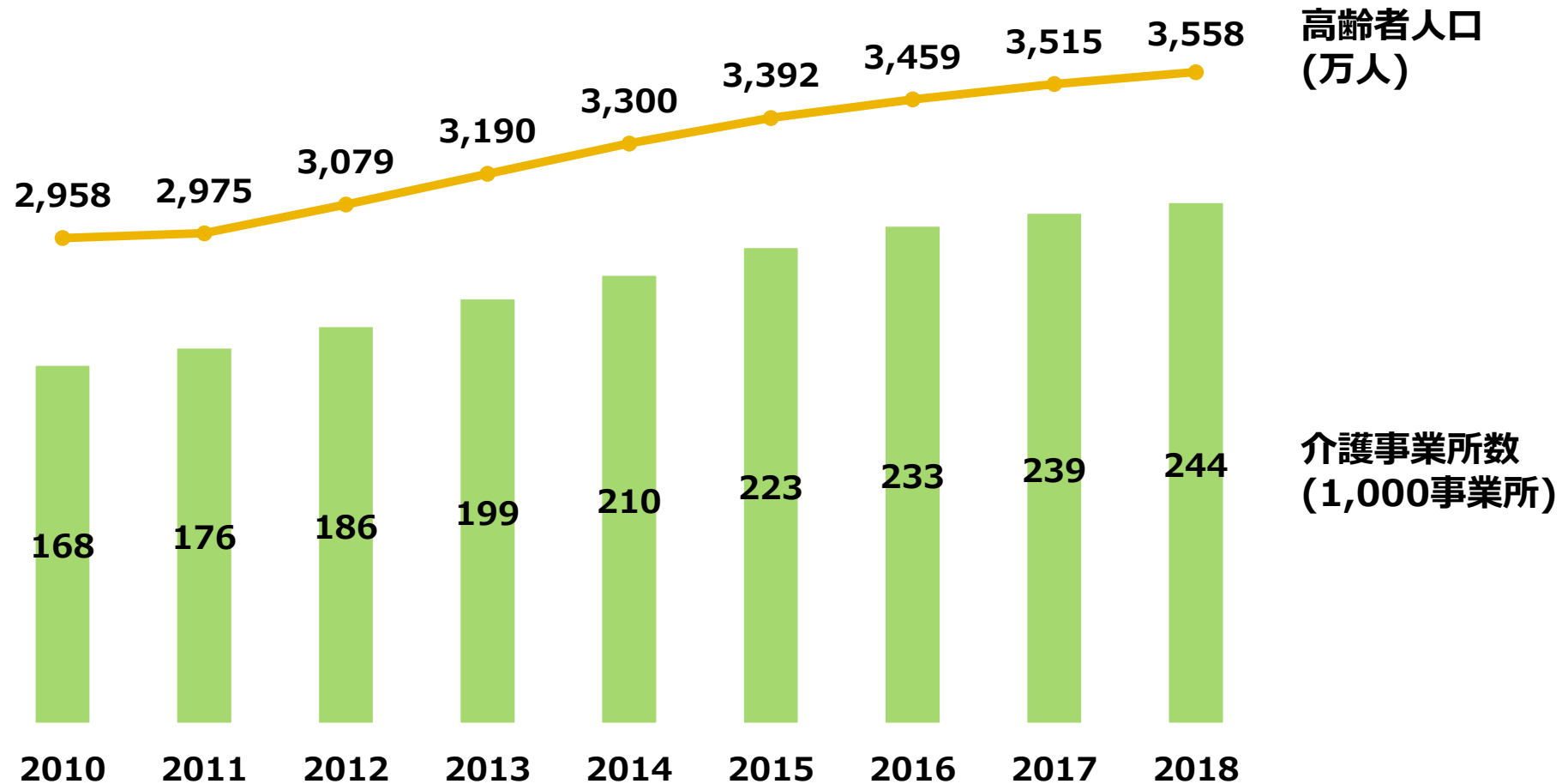
海外分野

事業開発分野

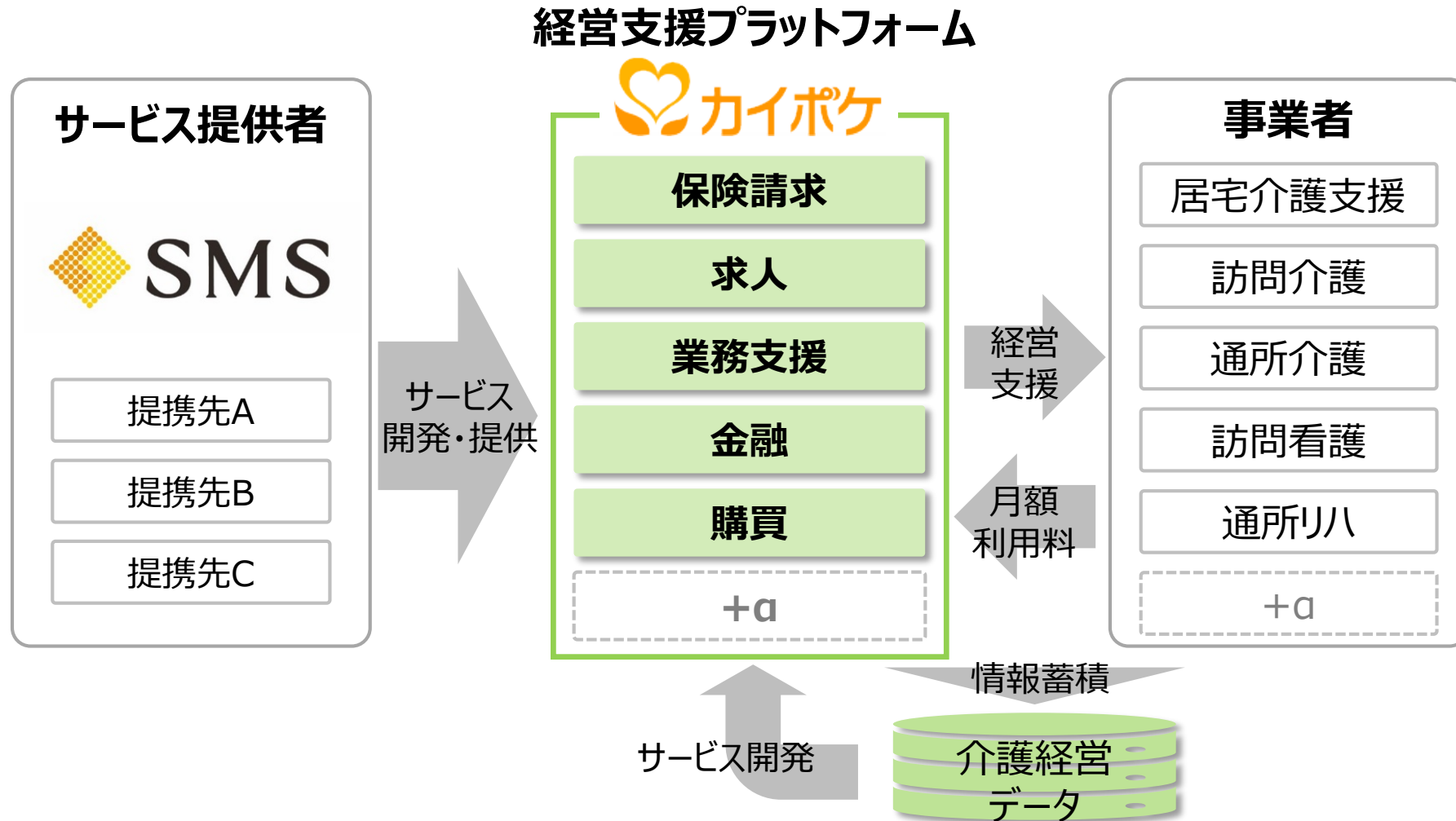
第17期 連結業績予想

- ✓ 高齢者人口の増加と共に、介護事業者は増加

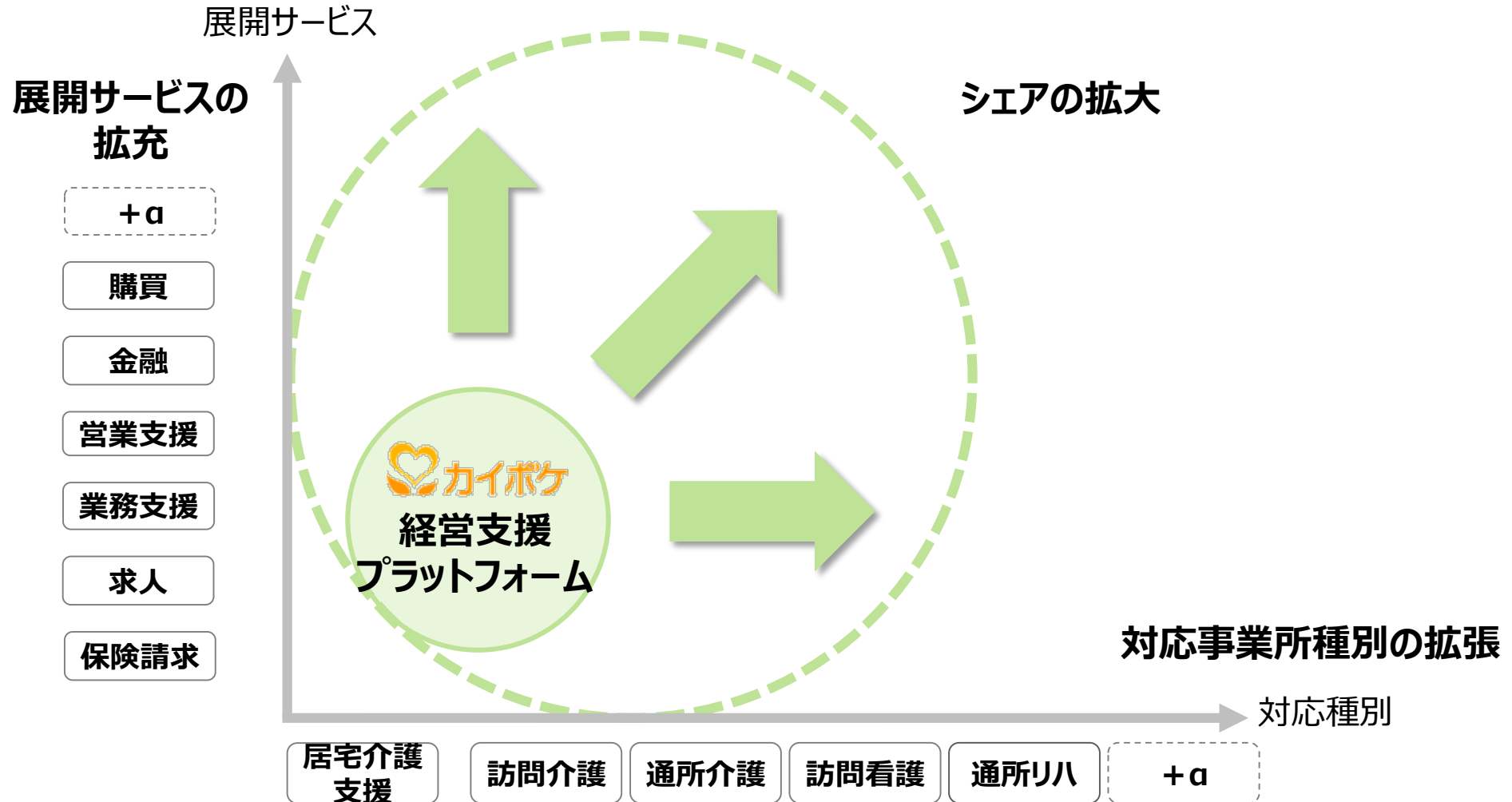
介護事業所数と高齢者（65歳以上）人口



- ✓ 介護事業者の経営改善を目的とした経営支援プラットフォーム



- ✓ シェアの拡大、展開サービス拡充及び対応事業所種別の拡張により、介護事業者の経営改善とサービス品質の向上に貢献



全社

キャリア分野

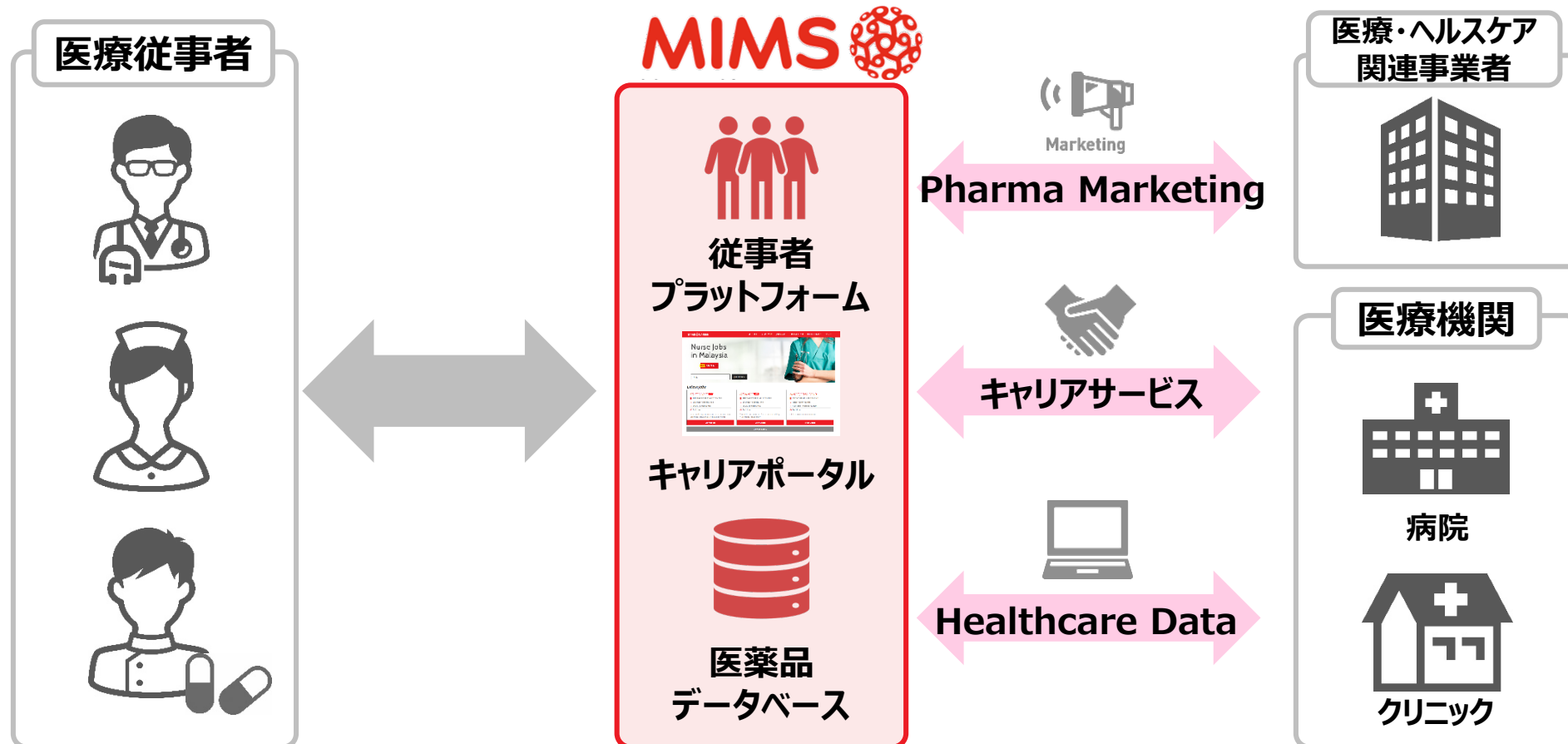
介護事業者分野（カイポケ）

海外分野

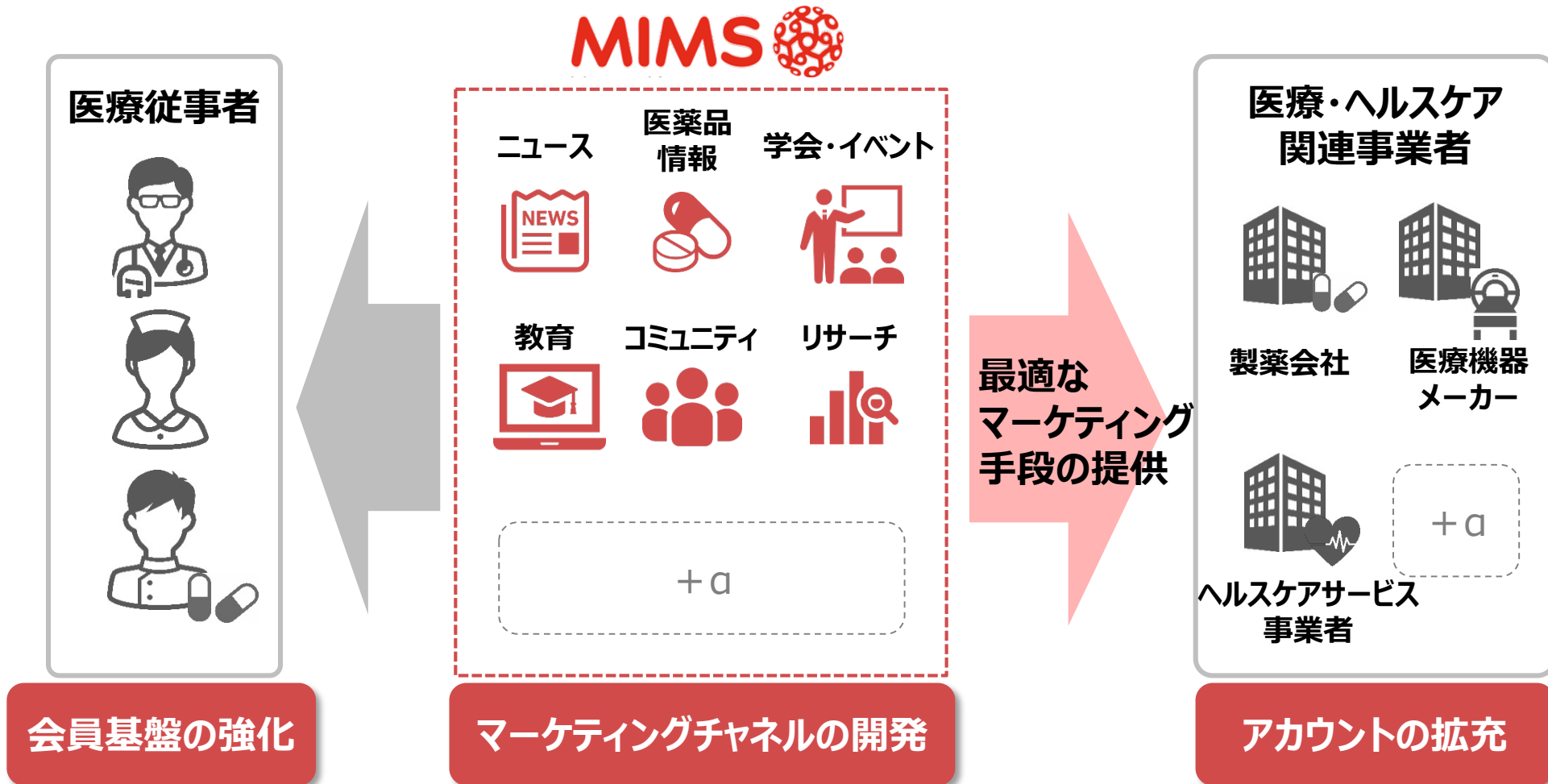
事業開発分野

第17期 連結業績予想

- ✓ MIMSの圧倒的なブランド力、医療従事者の会員基盤、医療・ヘルスケア関連事業者及び医療機関との取引基盤を活用して事業を展開



- ✓ 会員基盤の強化、アカウント拡充、マーケティングチャネルの開発を進め、顧客のニーズに応じた最適なマーケティング手段を提供



- ✓ MIMSの医療従事者情報、SMSのキャリア事業ノウハウ、Melorita社のクロスボーダーでのマッチングノウハウを生かし、展開国を拡大
- ✓ アジア医療従事者の供給プラットフォームとして圧倒的地位を確立



全社

キャリア分野

介護事業者分野（カイポケ）

海外分野

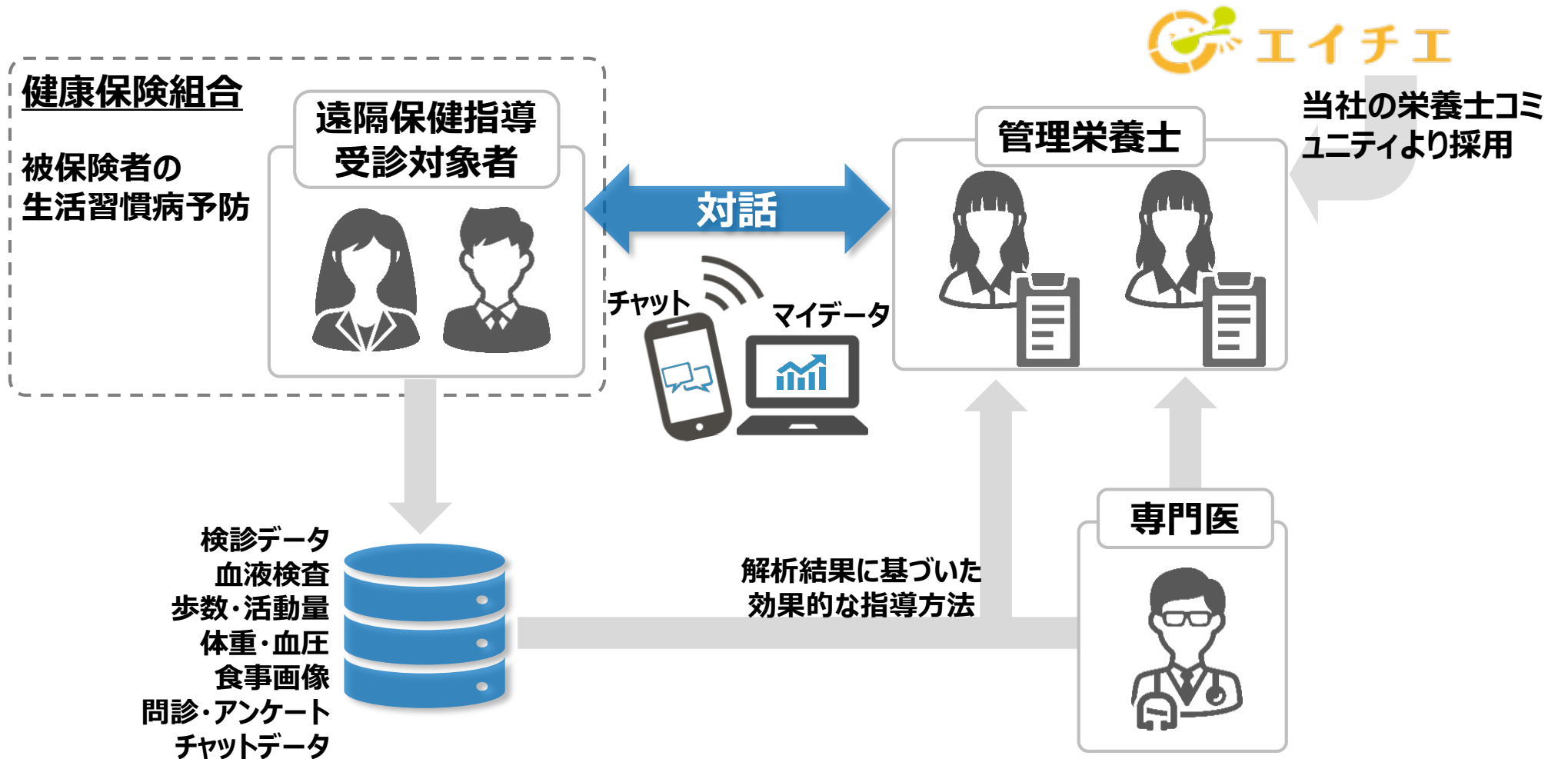
事業開発分野

第17期 連結業績予想

✓ ヘルスケア領域及びシニアライフ領域を中心に事業開発を推進

領域	概要	サービス			
ヘルスケア	ICTを活用した 保健指導・産業 保健・健康相談 等のサービス	<p>生活習慣病予防 ソリューション</p>  <p>専門医・管理栄養士による 遠隔チャット指導</p> <p>認知症情報 ポータル 認知症ねっと</p> <p>栄養士向け コミュニティ エイチエ</p>	<p>特定保健指導 ソリューション</p>  <p>専門医・管理栄養士による 遠隔チャット指導</p> <p>糖尿病情報 ポータル 糖尿病ねっと</p> <p>ヘルスケア Q&A なるカラ</p>	<p>産業保健 ソリューション</p>  <p>リモート産業保健</p> <p>認知症予防 ソリューション MCIドクター監修 認トレ</p>	<p>産業保健 女性の健康・保持 総合情報 増進サポート</p>  <p>産業保健の知恵袋 サンチエ</p>  <p>LADY to GO!</p> <p>認知症予防の 習慣化サポート 認トレ チャレンジ</p>
シニアライフ	高齢者特有の 介護・住まい・終 活等にまつわる サービス	<p>介護をする家族向け コミュニティ 安心介護</p> <p>リフォーム事業者情報 住まいにまつわる総合情報サイト ハピすむ</p>	<p>食事宅配検索 らいふーど</p> <p>葬儀社紹介サービス 安心葬儀</p>	<p>高齢者向け住宅情報 かいごDB kaigodb.com</p>	

- ✓ 健康保険組合に対し、遠隔での特定保健指導サービスを提供
- ✓ 実効性のある保健指導により、被保険者の生活習慣病予防に貢献



全社

キャリア分野

介護事業者分野（カイポケ）

海外分野

事業開発分野

第17期 連結業績予想

✓ 16期連続*¹で増収増益を計画

連結損益計算書 [億円]

	第16期 実績	第17期 業績予想	前期比
売上高	308	375	+22%
営業利益	47	56	+19%
経常利益	59	68	+15%
当期純利益	42	50	+20%

*1 : 第1期は含めずカウント

以上で、第16期連結会計年度の事業報告、
連結計算書類及び当社の計算書類の内容につき、
ご報告を終わらせていただきます。